

インターネット上のサービスへの不正ログイン

～そのパスワード、本当に安全？ 個人情報を含めないよう注意！～

IPA



- ◆ 利用しているインターネット上のサービスの認証情報（ID、パスワード）が窃取または推測され、不正ログインされる
- ◆ 別のサービスで使い回しをしていた認証情報が漏えいし、不正ログインされる
- ◆ インターネット上のサービスの機能に応じて発生する被害は様々

インターネット上のサービスへの不正ログイン

～そのパスワード、本当に安全？ 個人情報を含めないよう注意！～



◆ 攻撃手口

・不正に入手した認証情報で不正ログインする

・フィッシング詐欺

- ・メールやSMS等を使い、受信者を騙してフィッシングサイトに誘導し、認証情報等を詐取する

・パスワードリスト攻撃

- ・何らかの方法で入手した認証情報をリスト化し、それを利用して複数のサービスにログインを試みる攻撃
- ・複数のサービスでパスワードを使いまわしている場合、1つのパスワードが漏えいすると他のサービスにも不正ログインされるおそれがある

インターネット上のサービスへの不正ログイン

～そのパスワード、本当に安全？個人情報を含めないよう注意！～



◆ 攻撃手口

・不正に入手した認証情報で不正ログインする

・パスワード類推攻撃

- ・利用者が使いそうなパスワードを類推して不正ログインを試みる
- ・名前や誕生日などをパスワードに使用していると推測されやすくなる
- ・SNSで公開している情報などから推測されるおそれもある

・ウイルス感染による窃取

- ・悪意あるWebサイトやメール等でウイルス感染させ、
その端末で入力したパスワード等を窃取

インターネット上のサービスへの不正ログイン

～そのパスワード、本当に安全？個人情報を含めないよう注意！～

IPA

◆ 2023年の事例/傾向①

• 乗っ取った著名人のアカウントを販売

- 2023年5月、著名人のアカウントを乗っ取り、売買した7人が不正アクセス禁止法違反の容疑で書類送検された
- 公開しているプロフィール情報内の氏名、生年月日等からパスワードが推測されて、不正ログインされていた
- 不正ログインされたアカウントはWebサイトで売買されたり、さらなる転売をされていた
- アカウントを購入した人は、乗っ取ったことを自慢したりしていたとされる

【出典】 著名人を狙った金銭目的のSNS公式アカウントののっとりについてまとめた (piyolog)
<https://piyolog.hatenadiary.jp/entry/2023/05/12/002134>

インターネット上のサービスへの不正ログイン

～そのパスワード、本当に安全？ 個人情報を含めないよう注意！～



◆ 2023年の事例/傾向②

• 二段階認証を突破し、不正ログインして買い物

- 2023年9月、でAmazonのアカウントを不正利用されたとの報告がX（旧Twitter）上で次々投稿された
- 不正ログインされたアカウントは購入履歴を非公開にされ不正利用に気付きにくくなっていた
- 不正ログインされたアカウントの中には二段階認証を突破してログインされたパターンもあった
- Amazonは手口について調査中としている

【出典】「Amazonを不正利用された」——SNS上で報告相次ぐ「二段階認証を突破された」などの声も（ITmedia NEWS）
<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2309/14/news152.html>

インターネット上のサービスへの不正ログイン

～そのパスワード、本当に安全？個人情報を含めないよう注意！～



◆ 2023年の事例/傾向③

• 不正に入手した情報で第三者がログイン

- 2023年9月、SMBC日興証券が、システムに不正ログインが行われたことを公表
- 悪意のある第三者が窃取したと思われる口座番号やパスワード等を用いて不正ログインが行われた
- オンライントレードサービスで、不正に保有株式の売却を行ったと思われる取引が1件あった
- 同社は利用者にパスワード変更依頼や注意喚起を行った

【出典】 お客様へのお知らせ：日興イーजीトレードにおける不正アクセスにご注意ください（S M B C日興証券株式会社）

https://www.smbcnikko.co.jp/news/customer/2023/n_20230904_01.html

ネット取引サービスに不正ログイン、株式不正売却も - SMBC日興証券（SecurityNEXT）

<https://www.security-next.com/149297>

インターネット上のサービスへの不正ログイン

～そのパスワード、本当に安全？ 個人情報を含めないよう注意！～

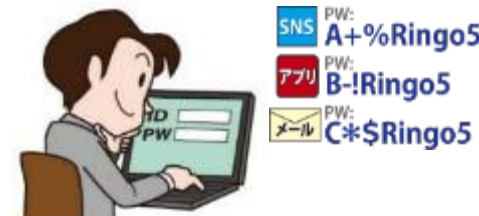
IPA

◆ 対策

● 利用者

【被害の予防】

- メールの添付ファイル開封や、メールやSMSのリンク、URLのクリックを安易にしない
- パスワードは長く、複雑にして、異なるサービスで使いまわさない
- パスワードを覚えきれない場合は、パスワード管理ソフトを利用する
- 利用しているサービスが対応しているならばパスキーを利用する
- 利用しているサービスの多要素認証の設定を有効にする
- 不審なWebサイトで安易に認証情報を入力しない（フィッシングに注意）
- 利用していないサービスからは退会する
- 利用頻度が低いサービスではクレジットカード情報を都度入力する



インターネット上のサービスへの不正ログイン

～そのパスワード、本当に安全？ 個人情報を含めないよう注意！～

IPA

◆ 対策

● 利用者

【被害の早期検知】

- ・ 利用しているサービスのログイン履歴を確認する
- ・ クレジットカードやポイント等の利用履歴を定期的に確認する

【被害を受けた後の対応】

- ・ クレジットカードの利用停止手続きをする
- ・ パスワードを変更する
 - ・ 他のサービスで同じパスワードを使っていた場合は同様に対応する
- ・ サービス運営者（コールセンター等）へ相談する
- ・ 都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口へ相談する※1



SNS PW: A+%Ringo5
アプリ PW: B-!Ringo5
メール PW: C*\$Ringo5

【参考】※1 都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口

<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>